

事業所名

たんぼほ長嶺

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3

1日

法人（事業所）理念		子どもたち一人ひとりの個性を大切にしながらご家族と一緒に子どもたちの成長を見守っていき、個性を伸ばし共に考え育み、未来へつながる療育を目指す。			
支援方針		専門家の意見や経験に基づくだけでなく、家族に寄り添い一緒に考える療育が大切であると考えてます。共に生活していく中での家族の思いを大切に、限られた時間の中でより有意義な療育を提供できるようにご家族の要望をできる限り取り入れていく。			
営業時間		休校日 9時	0分から 18時	0分まで	送迎実施の有無 (あり) なし
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康的な心身を育てる為、睡眠・食事・排泄など基本的な生活スキルを支援。粗大・微細運動を通し、手指の力加減、操作の向上。箸、鉛筆、身支度、紐結び（靴ひも・エプロン）の獲得。障害特性に配慮し、時間や空間を構造化する工夫を行う。			
	運動・感覚	姿勢保持や運動・動作の支援、感覚遊びを通じた支援。 外遊びや集団活動・個々の課題によって様々な感覚を刺激する。（触覚・視覚・聴覚・固有感覚・前庭覚等） 環境の構造化で聴覚過敏の配慮。			
	認知・行動	数や色などの概念理解、適切な行動取得を支援。 個人スケジュールで自己選択・意思決定支援につなげ見通しを持って自主的に行動できる。 絵カードやタイマー・音楽を使いスケジュールの終始を見通す。			
	言語 コミュニケーション	言語だけでなく表情や絵カードなど個々に合った方法で伝える力を学び意思疎通につながる非言語コミュニケーション支援。 発音訓練や文章構成などSSTで伝える力、聞く力、読み解く力を学び、人とのやり取りをスムーズにするスキルの向上。 場面時の伝え方をプロンプトやワークシートで学びながら支援。			
	人間関係 社会性	集団での活動や遊びでルールを理解し、社会性のスキル獲得。 具体的な生活場面に応じたコミュニケーション技術や課題対処法を学び、人間関係において相手も自分も大切にしたい行動を選択できるように一緒に考える。			
家族支援		家庭での困りごとに対する相談援助。 延長サービス。 年2回のモニタリング・面談等。	移行支援		学校・関係機関連携
地域支援・地域連携		飲食店や食品販売店での買い物学習。 公園や公共施設での交流。	職員の質の向上		合同研修会、各種研修参加。 各種委員会の設置。 毎日の支援ミーティング。
主な行事等		季節行事（進級祝い、花見、夏祭り、水遊び、放課後等デイサービス合同運動会、ハロウィンパーティー、みかん狩り、保護者交流会、クリスマス会、初詣、バレンタイン調理、お別れ会等） 避難・防犯・防災訓練。			

放課後等デイサービス